

経済観光環境関係
(環 境 局)

事業名	事業費	説明						
環境基本計画の改定	190万円 財源内訳 〔 一般財源 190万円 〕	現行の基本計画の計画期間が2年度で満了することから、同計画を改定する。						
地球温暖化・エネルギー対策の推進	2,302万3千円 財源内訳 〔 基金繰入金 1,244万1千円 一般財源 1,058万2千円 〕	脱・温暖化！市民総ぐるみ推進キャンペーンの実施 1,245万5千円 (主な取組内容) ①ひろしま低炭素まちづくり市民会議の運営 ②普及啓発イベント等の開催 ③省エネルギーの手引の作成等 家庭用燃料電池設置補助 1,056万8千円 家庭からの温室効果ガス排出抑制を図るため、家庭用燃料電池の設置に要する経費を補助する。 補 助 額 3万円／台 募集台数 350台						
スマートコミュニティの推進	1,441万8千円 財源内訳 〔 一般財源 1,441万8千円 〕	低炭素集合住宅建築補助 断熱サッシの使用など温室効果ガスの排出抑制に資する低炭素集合住宅の建築に要する経費を補助する。 補 助 額 10万円／戸 募集戸数 200戸 (債務負担行為の設定) <table border="1"> <tr> <th>事業名</th><th>期 間</th><th>限 度 額</th></tr> <tr> <td>低炭素集合住宅建築補助</td><td>3～5年度</td><td>2,000万円</td></tr> </table>	事業名	期 間	限 度 額	低炭素集合住宅建築補助	3～5年度	2,000万円
事業名	期 間	限 度 額						
低炭素集合住宅建築補助	3～5年度	2,000万円						

事業名	事業費	説明
中工場の長寿命化	11億5,632万円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 3億702万4千円 市債 7億2,900万円 一般財源 〔 1億2,029万6千円 〕	長期的なコスト削減を図るため、中工場の基幹設備を計画的に更新する。 （スケジュール） 29～元年度 劣化状況調査、長寿命化計画策定等 2年度 設備更新工事 3・4年度 設備更新工事
南工場建替え	6,514万円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 2,156万6千円 一般財源 〔 4,357万4千円 〕	老朽化した南工場を建て替える。 （スケジュール） 30・元年度 基本計画策定等 2年度 環境影響評価、事業者選定準備等 3・4年度 環境影響評価、事業者選定 5～9年度 現工場解体、建設工事 10年度 稼働開始

事業名	事業費	説明
恵下埋立地（仮称）整備	27億5,258万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 4億3,400万円 市債 18億9,900万円 一般財源 〔 4億1,958万6千円 〕	造成工事、下水管布設工事等 24億1,210万円 広島湯来線（麦谷2工区）道路改良 3億1,705万5千円 環境調査等 2,343万1千円 （スケジュール） 18～元年度 環境影響評価、測量、用地取得、実施設計、造成工事等 2年度 造成工事、下水管布設工事等 3年度 造成工事、下水管布設工事等
ごみのないまちづくり	1億718万8千円 財源内訳 〔 県補助金 〕 2,648万2千円 一般財源 〔 8,070万6千円 〕	市民あがての活動の定着によるごみのないまちづくりの推進 5,013万4千円 ボランティア清掃の促進 213万4千円 クリーンボランティア支援事業の実施 172万3千円 まちの美化に関する里親制度の実施 41万1千円 クリーンアップチームひろしまによる清掃等の実施 4,800万円 美化推進区域における対策 3,128万円 おもてなしクリーンアップチームによる清掃等の実施 638万円 ばい捨て防止指導員による巡回パトロールの実施 1,850万円 街路ごみ収集 640万円

事業名	事業費	説明
		不法投棄ごみの解消に向けた取組 2,172万3千円 夜間不法投棄防止パトロールの実施 1,870万7千円 不法投棄防止看板の設置 10万3千円 不法投棄防止キャンペーン等の実施 31万8千円 地域との協働による不法投棄防止対策の実施 259万5千円 美化啓発活動の実施 405万1千円 散乱ごみ追放キャンペーンの実施 169万7千円 清掃ボランティアの表彰 16万2千円 学校における環境美化教育の推進 94万円 リーフレット、ポスター等による啓発 125万2千円
“ごみ”ニティ活動支援事業	1,528万7千円 財源内訳 〔 県補助金 28万6千円 〕 〔 一般財源 1,500万1千円 〕	ごみステーションの管理用具の貸与等 1,463万円 防水シート、からすよけネット 又はごみ収集枠の貸与 1,070万円 ごみボックス購入等に対する補助 393万円 補助率 3万円までは全額 3万円を超える部分は 1／2 限度額 5万円／台 道路上のごみボックスの改善に係る説明会の開催等 65万7千円

事業名	事業費	説明
食品ロス削減キャンペーンの実施	713万4千円 財源内訳 〔 基金繰入金 662万2千円 一般財源 51万2千円 〕	市民、事業者、行政が一体となった食品ロス削減キャンペーン「スマイル！ひろしま」を実施する。 (主な取組内容) ①食品ロス削減イベント等の実施 ②ごみ減らそうデー等の実施

(経済観光局)

事業名	事業費	説明
ものづくり産業の強化	944万円	自動車関連産業振興対策 728万4千円
	財源内訳	自動車産業経営者会の開催 29万5千円
	〔一般財源 944万円〕	広島広域都市圏内の経営者を対象に、自動車業界の環境変化に円滑に対応するための講演会を開催する。
		多面的企業力向上研修会 277万7千円
		圏域内の自動車部品メーカーを始めとしたものづくり企業に対して、生産技術力の強化に向けた個別指導やグループ研修活動を通じて技術面、経営面の支援を行う。
		広島自動車産業開発技術力向上研究会 87万3千円
		圏域内の自動車部品メーカーの開発技術力の向上を図るため、産学官で構成する研究会で、簡易電気自動車の製作等に取り組む。
		ひろしま自動車産学官連携推進会議 333万9千円
		自動車関連産業全体の振興を図るため、各種研究会、技術講演会など、産学官が連携した取組を行う。
		ものづくり販路開拓支援事業 215万6千円
		中小企業が自社製品を見本市等に出展する際に要する小間料、出品物運送費等の経費を補助する。
		補助率 1 / 2
		限度額 20万円

事業名	事業費	説明
特産品の販路拡大	1,851万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 500万円 一般財源 1,351万6千円 〕	圏域特産品の販売促進事業 1,153万円 首都圏イベントでのPR販売 153万円 地域商社機能を活用した販売促進 1,000万円 地域商社機能を活用し、販売促進の仕組みづくりを行う事業者に対し、その経費を補助する。 補助率 2 / 3 限度額 1,000万円 広島の特産品のブランド化推進事業 698万6千円 広島ならではの魅力ある特産品を「ザ・広島ブランド」として認定し、広くPRすることにより、その知名度を高めることで消費拡大を図る。
「ローカル経済圏」の構築	2,707万3千円 財源内訳 〔 一般財源 2,707万3千円 〕	広島広域都市圏産業振興研究会における連携施策の検討 1,076万7千円 圏域市町が共同して、圏域の産業振興を促進するための各種連携施策を検討する。 広島広域都市圏の情報発信拠点の運営 699万4千円 圏域の特産品や観光などの情報発信拠点である「V B A S E（ブイベース）」を運営する。 場所 ジ アウトレット広島（佐伯区石内東）

事業名	事業費	説明	明										
		広島広域都市圏地域共通ポイント制度の運用 圏域におけるローカル経済圏を構築する取組として、ＩＣカードを活用した地域共通ポイント制度の普及啓発等を行う。 制度の普及啓発 ポイントの愛称募集やメディア等を活用したＰＲキャンペーンを実施する。 ポイント発行のための端末利用料等	931万2千円 700万円 231万2千円										
企業等の立地誘導の推進	18億9,038万5千円 財源内訳 〔 特別会計繰入金 9億4,475万5千円 一般財源 9億4,563万円 〕	企業立地促進補助事業 補助金の交付 53件 企業立地促進補助金交付審議会の運営等 (補助の概要) 【建物を賃借する場合】 <table><tr><th>区 分</th><th>補 助 要 件</th></tr><tr><td>業種・機能</td><td>・都市型産業(情報サービス業、コールセンター業等)で圏域内初立地又は大規模雇用 ・本社機能</td></tr><tr><td>立地エリア</td><td>市内全域</td></tr><tr><td>常用労働者数</td><td>5人以上かつ圏域全体で5人以上増加 (中小企業は2人以上かつ圏域全体で2人以上増加)</td></tr><tr><td>補助内容</td><td>①賃借料年額×1/2 限度額 1,000万円/年を3年間 ②事務所開設費×1/2 限度額 300万円 ※②は中山間地・島しょ部へ進出する場合のみ</td></tr></table> 広島広域都市圏における企業誘致活動の連携	区 分	補 助 要 件	業種・機能	・都市型産業(情報サービス業、コールセンター業等)で圏域内初立地又は大規模雇用 ・本社機能	立地エリア	市内全域	常用労働者数	5人以上かつ圏域全体で5人以上増加 (中小企業は2人以上かつ圏域全体で2人以上増加)	補助内容	①賃借料年額×1/2 限度額 1,000万円/年を3年間 ②事務所開設費×1/2 限度額 300万円 ※②は中山間地・島しょ部へ進出する場合のみ	18億9,025万3千円 18億9,000万円 25万3千円 13万2千円
区 分	補 助 要 件												
業種・機能	・都市型産業(情報サービス業、コールセンター業等)で圏域内初立地又は大規模雇用 ・本社機能												
立地エリア	市内全域												
常用労働者数	5人以上かつ圏域全体で5人以上増加 (中小企業は2人以上かつ圏域全体で2人以上増加)												
補助内容	①賃借料年額×1/2 限度額 1,000万円/年を3年間 ②事務所開設費×1/2 限度額 300万円 ※②は中山間地・島しょ部へ進出する場合のみ												

事業名	事業費	説明
新産業の育成、新事業の創出	2,413万7千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 2,413万7千円	新成長ビジネス事業化支援事業 1,234万9千円 事業化支援補助 1,208万1千円 新成長ビジネス（医療・福祉、エコ、都市型サービス及び観光）に関する新製品・新技術を開発している中小企業に対し、試作品による市場テストや事業化戦略の策定に要する経費を補助する。 補助率 1／2 限度額 300万円 専門家の派遣 26万8千円 デザイン活用促進事業 221万6千円 ものづくり企業が自社製品にふさわしいデザイナーを検索できるように、広島広域都市圏内のデザイナー及びその作品を掲載したマッチングサイトを運営する。 創業・ベンチャー支援事業 957万2千円 創業者向け研修会・セミナーの開催 70万1千円 起業支援アドバイザー派遣事業 49万5千円 創業特別窓口相談の実施 23万8千円 創業チャレンジ・ベンチャー支援事業 811万8千円 有望な事業構想を持つ者が事業計画を策定・実行できるよう、専門家による支援などを行う。 創業・ベンチャー支援連絡協議会の運営 2万円

事業名	事業費	説明
中小企業金融対策	110億1,400万円 財源内訳 〔貸付金元利収入 110億1,400万円〕	中小企業一般振興融資等預託貸付け 融資枠 612億7,923万4千円 (拡充内容) 景気対策特別融資等の取扱期間を1年間延長
中山間地域における中小企業の人材確保支援事業	1億4千円 財源内訳 〔国庫補助金 3,495万円 一般財源 6,505万4千円〕	地域活動を行いやすい職場づくりや働きやすい職場づくりに取り組む中小企業に対し支援を行う。 ⑨ 職場環境改善費補助 3,000万円 働きやすい職場づくりに向け、トイレ改修などの環境整備に要する経費を補助する。 補助率 1/2 (働き方改革実践企業等に認定されている場合は、2/3) 限度額 300万円/企業 ⑨ 人材確保促進補助 6,000万円 人材確保を促進するため、新たに雇用した従業員数に応じて補助金を交付する。 補助金額 新たに雇用する従業員数×40万円 限度額 80万円(2人分)/企業 (就職氷河期世代を雇用した場合は、120万円(3人分)/企業)

事業名	事業費	説明												
		⑤ 企業PR力向上経費補助 990万円 企業の魅力をPRするためのホームページ制作等に要する経費を補助する。 補助率 1 / 2 (働き方改革実践企業等に認定されている場合は、2 / 3) 限度額 ①ホームページ等制作 30万円／企業 ②パンフレット等作成 3万円／企業 移住・定住フェア等におけるPR活動の実施 10万4千円												
個性と魅力ある商店街の振興	1,650万円 財源内訳 〔 国庫補助金 500万円 一般財源 1,150万円 〕	商店街活性化事業費補助 イベント主体型補助 440万円 区役所と連携しながら、3年以上継続的に実施する事業に対し、補助を行う。 <table> <tr> <td></td><td>補助率</td><td>限度額</td></tr> <tr> <td>初年度</td><td>2 / 3</td><td>70万円</td></tr> <tr> <td>2年度目</td><td>1 / 2</td><td>50万円</td></tr> <tr> <td>3年度目</td><td>1 / 3</td><td>30万円</td></tr> </table> 店舗魅力向上型補助 210万円 商店街全体の活性化に資する、魅力ある個店づくりの取組に対し、補助を行う。 補助率 2 / 3 限度額 70万円		補助率	限度額	初年度	2 / 3	70万円	2年度目	1 / 2	50万円	3年度目	1 / 3	30万円
	補助率	限度額												
初年度	2 / 3	70万円												
2年度目	1 / 2	50万円												
3年度目	1 / 3	30万円												

事業名	事業費	説明
		⑨ 空き店舗・空き地活用型補助 1,000万円 商店街の空き店舗や空き地を活用したにぎわい創出等に資する取組に対し、補助を行う。 事業プラン策定支援 300万円 補助率 2 / 3 限度額 100万円 事業プラン実行支援 700万円 補助率 限度額 初年度 2 / 3 700万円 2年度目 1 / 2 500万円 3年度目 1 / 3 300万円
流通対策	17万3千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 17万3千円	商工センター地区の活性化検討事業 同地区の組合等が参加する検討会を開催し、活性化施策を検討する。
雇用の推進	3,360万円 財源内訳 〔 一般財源 〕 3,360万円	広島広域都市圏U I J ターン促進協議会事業 310万7千円 国、圏域内の自治体、経済団体等が連携し、東京・関西圏の学生等を対象としたU I J ターンの促進に取り組む。 (事業内容) ①東京・関西圏での合同就職面接会及び合同企業研究会の開催 ②リーフレットの更新

事業名	事業費	説明
		「有給長期インターンシップ」事業 542万円 若者が地元企業をより深く知る機会を確保することにより、地元企業への就職、定着を図るため、地域の大学や企業と連携し、有給で長期のインターンシップに取り組む。 (事業内容) ①研修会の開催等を通じた学生の支援、報告発表会の実施 ②受入企業への奨励金 「協同労働」モデル事業 2,507万3千円 「協同労働」プラットフォーム事業 1,989万7千円 (事業内容) ①「協同労働」の周知や地域人材の発掘等を目的とした取組事例発表会や勉強会の開催 ②コーディネーターによる個別プロジェクトの立上げ・継続支援等 「協同労働」個別プロジェクト立上げ支援事業 517万6千円 「協同労働」による個別のプロジェクトの立上げに要する経費に対する助成等を行う。 補助率 1 / 2 以内 限度額 100万円

事業名	事業費	説明
保育・介護人材サポート事業	5,377万7千円 財源内訳 [一般財源 5,377万7千円]	「ひろしま保育・介護人材応援プロジェクト」の取組の一環として、地元企業、事業者、市が協力し、保育・介護人材に対して買物支援サービスを行い、実質的な処遇改善を図る。 (事業内容) ①スーパーマーケットなどの協力店による割引サービス等の実施 ②①の協力店で利用できる買物補助券の配付 1人当たり年間1万2千円 [市と保育・介護事業者が 1/2ずつ負担]

事業名	事業費	説明
観光の振興	(5億7,984万8千円)	
(1) 観光プログラムの開発と推進	7,440万円	ピースツーリズム推進事業 (被爆75周年記念事業) 727万9千円
	財源内訳	
	国庫補助金 1,149万1千円	外国人旅行者等の市内での周遊を促進するため、主要な平和関連施設を巡るスマートフォン用コンテンツの提供やプロモーション等に取り組む。
	負担金 270万円	
	基金繰入金 37万5千円	⑨ P a r k－P F I 制度を活用した平和大通りのにぎわいづくり 969万6千円
	一般財源 5,983万4千円	平和大通りを、にぎわいがあり、誰もが憩える空間とするため、その緑地部分を都市公園化し、P a r k－P F I 制度を活用した管理運営が行えるよう取り組む。
		基本計画の作成等 419万6千円
		概算事業費やイメージパース等を盛り込んだ公園整備に関する基本計画の作成などを行う。
		都市公園台帳の作成 550万円
		道路となっている緑地部分について、都市公園として位置付けるため、都市公園台帳を作成する。
		広島城観光振興事業 1,042万円
		「安芸ひろしま武将隊」の運営 946万円
		広島城二の丸を拠点として、「武将隊」によるおもてなしや、大規模イベントへの派遣などによるP R活動を行う。
		和船遊覧船の運航 96万円
		広島城の堀を活用した和船遊覧船の運航を行う。

事業名	事業費	説明	明
		広島神楽振興事業	574万6千円
		ひろしま神楽振興推進実行委員会事業	200万円
		旧日本銀行広島支店における「ひろしま夜神楽」の公演等を行う。	
		湯来地域神楽振興事業	374万6千円
		湯来ロッジでの定期公演や市内の神楽団による共演大会を開催する。	
		「食」による観光振興	1,705万3千円
		広島広域都市圏の市町と連携し、「食」をテーマとした周遊キャンペーンを実施する。	
		(主な実施内容)	
		①市内や圏域市町の飲食店による限定料理の提供	
		②市町の特色ある料理を提供する店舗とその周辺の観光施設等を巡る周遊コースのPR	
		③JRグループのデスティネーションキャンペーンに向けた観光事業者等による旅行商品の造成	
		芸備線を活用した観光振興	222万8千円
		芸備線沿線の地域活性化と誘客の促進による観光消費の拡大を図るため、沿線市等が一体となって、観光列車による沿線回遊ツアー等を実施する。	
		事業費 360万円	
		(負担区分)	
		広島市	222万8千円
		三次市	54万2千円
		庄原市	49万4千円
		安芸高田市	33万6千円

事業名	事業費	説明
		広島広域都市圏観光振興事業 1,248万2千円 広島広域都市圏域全体としての誘客促進、広域的な観光ルートの創出、滞在型観光客の拡大に資する取組を実施する。 瀬戸内体験ツアーの実施 350万円 親子を対象として、体験プログラムと圏域内の島々への宿泊をセットにした体験ツアー等を実施する。 西国街道の歴史ガイド連携に係る研修会の開催 8万2千円 各地域で個別に活動している歴史ガイドを対象として、街道の歴史的背景や他地域におけるガイド手法の好事例を学ぶ研修会を開催する。 酒蔵等を巡るツーリズムの開催 890万円 圏域全体の西国街道ガイドマップを作成し、圏域に所在する酒蔵等を巡るクイズラリーを開催する。 修学旅行誘致事業 949万6千円 来広修学旅行生の誘致に向けた取組を実施する。 (主な実施内容) ①全国の学校等への個別誘致訪問 ②県外の教員を対象とした平和学習講習会の開催 ③県外の教員を招へいして修学旅行コースを体験してもらう研修会の実施

事業名	事業費	説明
(2) ビジターズの受入環境づくり	4億367万6千円 財源内訳 〔 県補助金 125万7千円 基金繰入金 5,800万円 市債 2億4,500万円 雑入 1万1千円 一般財源 9,940万8千円 〕	平和記念公園レストハウスの改修 3億9,609万4千円 (被爆75周年記念事業) 耐震補強や地下部の保存を行うとともに、旧中島地区の歴史資料を展示するなどの改修を行う。 (スケジュール) 26～元年度 耐震補強計画作成、実施設計、工事等 2年度 工事等、オープン 外国人旅行者の受入環境整備 482万2千円 無料公衆無線LAN環境の整備 396万8千円 機器の整備等 145万2千円 広域周遊の実態分析 220万円 利用増加に向けたPR 31万6千円 外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」の設置・運営等 85万4千円 クルーズ客船誘致事業 276万円 クルーズ客船寄港による観光需要を地域活性化につなげるため、広島県等と構成する広島港客船誘致・おもてなし委員会に参画し、歓迎式典、観光案内等を実施する。 事業費 1,170万2千円 (負担区分) 広島市 276万円 広島県 583万2千円 廿日市市 276万円 広島商工会議所等 35万円

事業名	事業費	説明
(3) MICEの推進	5,625万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 500万円 県補助金 191万3千円 一般財源 〔 4,934万5千円 〕	MICE受入態勢の整備 817万3千円 歴史的建造物や文化施設等での会議の開催など、特別感や地域特性を演出するユニークベニユー等の充実に向けて、広島広域都市圏の市町等と連携して取り組む。 ユニークベニユーの利用促進強化事業 299万4千円 ユニークベニユーとして利用が可能であるにもかかわらず、国際会議等で利用実績のない施設について、利用促進のための取組を行う。 (実施内容) ①利用を通じた課題の把握 ②利用の様子を記録したPR映像の作成 ユニークベニユーの魅力向上等支援 17万9千円 ⑨インセンティブ旅行向けコンテンツの開発及び利用促進 500万円 観光庁から派遣されるMICE専門家からのアドバイス等を受けて、広島ならではのインセンティブ旅行向けモデルコースの開発等を行う。 シャトルバスの運行支援 240万円 伝統芸能等の実演によるおもてなし 300万円 コンベンション開催助成 3,800万円 国際・国内会議を誘致するため、開催経費の一部を補助する。

事業名	事業費	説明
		コンベンション見本市への出展による誘致活動等 299万1千円 テクニカルビジットの開発・運用 67万円 M I C E 誘致における産業界との連携を強化するため、地元企業等とM I C E 参加者向けの産業技術や研究施設の視察などの交流プログラムを開発・運用する。 M I C E 施設整備の検討 102万4千円 M I C E 施設整備の検討を契機とした商工センター地区のまちづくりについて検討するため、商工センター地区活性化検討会M I C E 部会を開催する。
(4) 広島情報の発信	4,551万4千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 〔 4,551万4千円 〕	瀬戸内4県都市連携海外プロモーション事業 123万9千円 瀬戸内4県都市共同で、欧米を対象とし、観光コンテンツをWEBサイトへ掲載するなどのプロモーション活動を行う。 地域の観光資源を活用したプロモーション事業 502万5千円 外国人旅行者の来訪促進のため、中国運輸局、広島県等と共同でアメリカ、オーストラリア、シンガポール等を対象としたプロモーション活動を行う。

事業名	事業費	説明
		広島県観光キャンペーンへの参画 3,330万円 広島への観光客誘致や宣伝活動を強力に推進するため、広島県及び県内市町等と連携して、観光情報の発信や旅行商品の販売促進等を行う。 事業費 1億3,507万7千円 (負担区分) 広島市 3,330万円 広島県 6,660万円 他市町 2,366万1千円 民間等 1,151万6千円 S N S 活用プロモーション事業 595万円 観光客の誘致・宿泊促進を図るため、広島の魅力を伝える映像コンテンツを作成し、S N S 等で発信する。
「水の都ひろしま」づくりの推進	1,808万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 800万円 〕 一般財源 1,008万6千円	水の都ひろしま推進協議会の運営等 48万6千円 「川の駅」のにぎわいづくり 160万円 駅前大橋周辺の河岸緑地において、水辺の魅力を生かしたにぎわいづくりを行う。 ⑨ 広島駅周辺地区の水辺空間における新たなにぎわい創出 1,600万円 広島駅南口の水辺空間において、民間事業者の自立的な取組により恒常的なにぎわいが創出されるよう、集客力のある事業形態や回遊性の向上策の検討、水辺空間整備の設計等を行う。

事業名	事業費	説明
魅力ある里山づくり	1,706万9千円 財源内訳 〔 県補助金 1,256万9千円 一般財源 450万円 〕	中山間地域自伐林業支援事業 879万9千円 健全な森林を育成するため、森林所有者や地域住民等が自ら未利用材を森林から集積・搬出し、薪加工場に売却する活動に対する支援を行う。 半林半X移住者支援事業 827万円 エックス 中山間地域の担い手を確保するため、林業を行いながら他の仕事でも収入を得る半林半Xに取り組む移住者に対して、自立に向けた支援を行う。 実施地区 1期生2地区 2期生2地区
農業の多様な担い手の育成	1億512万3千円 財源内訳 〔 県補助金 1,480万円 負担金 42万2千円 一般財源 8,990万1千円 〕	「ひろしま活力農業」経営者育成事業 8,812万3千円 若い農業経営者を確保するため、人材の募集・選考、技術研修、農地のあっせん、ビニールハウス等の初期投資の支援を一元的に行う。 農業継承円滑化支援事業 1,700万円 本市の市街地及びその周辺地域等において、生産性の高い都市型農業の経営に意欲のある後継者に対し、本市独自の支援を行う。 農業継承初期支援給付金 900万円 認定新規就農者等のうち、一定の条件を満たす者に対し、給付金を交付する。 交付額 100万円／年 (5年間を限度)

事業名	事業費	説明
		農業経営に必要な施設の整備等に対する補助 800万円 ビニールハウスなど農業用施設の整備等に要する経費を補助する。 補助率 1 / 2 限度額 100万円
農業生産基盤整備	12億878万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 300万円 〕 県補助金 1,776万円 市債 3億9,140万円 負担金 24万8千円 一般財源 7億9,637万6千円	小規模農地整備事業 1,352万円 農業者の減少や高齢化等により増加する耕作放棄地の解消を図るため、小規模な農地整備を行う。 2 か所 農道整備 4億2,100万円 しもにし 狩留家町下西 3 号農道など37路線 水路整備 5億3,640万円 おおづち 白木町大槌水路など56か所 農業用施設維持補修 2億2,686万4千円 ため池ハザードマップの作成 1,100万円 決壊時に人的被害が想定される防災重点ため池について、被害想定区域や避難場所などの周知を図るため、ハザードマップを作成する。 みょうとう 落合南町明当池など 8 か所

事業名	事業費	説明
健全な森林の育成・保全	3億4,545万円 財源内訳 〔 県補助金 963万9千円 市債 1億4,720万円 一般財源 1億8,861万1千円 〕	林道整備 2,000万円 ささがまる 安佐町笹ヶ丸線 林道改良 1億8,400万円 ごさそう 瀬野町呉娑々宇線など21路線 林道維持補修 1億967万9千円 森林経営管理推進事業 3,177万1千円 森林が有する土砂災害防止や水源かん養などの公益的な機能を維持するため、所有者自らが管理できない私有林について、本市が管理の委託を受けた上で、意欲と能力のある林業経営者に再委託を行うなどの仕組みを構築する。 (スケジュール) 元年度 モデル実施2地区での現況把握 2年度 モデル地区での所有者への経営管理意向調査等、本格実施4地区での現況把握 3年度以降 順次対象地区を拡大し、森林経営管理を推進

事業名	事業費	説明
農林業施設災害復旧	2億4,286万8千円 財源内訳 〔 県負担金 2億101万5千円 市債 2,540万円 負担金 384万6千円 一般財源 1,260万7千円 〕	災害復旧工事 農業用施設 1億6,776万円 農道 1路線 1,349万9千円 安芸区 水路 2か所 4,007万5千円 安佐北区 1か所 507万5千円 安芸区 1か所 3,500万円 とうしゅこう 頭首工 6か所 1億1,418万6千円 安佐北区 農地 15地区 7,510万8千円 安佐北区 9地区 5,217万円 安芸区 6地区 2,293万8千円
有害鳥獣対策	7,374万2千円 財源内訳 〔 県補助金 864万円 手数料 11万9千円 一般財源 6,498万3千円 〕	有害鳥獣捕獲事業 5,929万5千円 駆除班への委託や農家への報償金支給などにより、有害鳥獣を駆除することで、農作物及び生活環境被害に対処する。 (拡充内容) 狩猟者の減少に対処するため、わな猟免許の取得に要する経費を補助する。 補助内容 初心者講習会受講料、免許試験受験手数料 補助率 1／2

事業名	事業費	説明
		野猿被害対策 364万円 農作物や市民生活に被害を与える野猿から農作物や生活環境を守るための対策を行う。 いのしし捕獲柵等設置事業補助 415万2千円 農家が電気柵、捕獲柵、箱わな、防護柵及び防除網を設置する経費に係る補助を行う。 補助率 1 / 2 鳥獣被害防除施設共同設置事業 438万3千円 農家及び地域住民が自らの施工により集落規模の防除施設を設置する際、必要な資材を提供する。 鳥獣害緩衝帯整備 227万2千円 森林を間伐して農地との間に緩衝帯を設け、有害鳥獣が出没しにくい環境を整備する。
魅力ある里海づくり	386万1千円 財源内訳 〔 一般財源 386万1千円 〕	広島かき採苗安定強化事業 良質なかき種苗の安定的確保に向けた対策を推進するため、海水の窒素、リン等の濃度調査を行う。

事業名	事業費	説明
中央卸売市場事業 (中央卸売市場事業特別会計)	8,730万1千円 財源内訳 〔 一般財源 8,730万1千円 〕	新中央市場の建設 品質管理及び衛生管理の高度化の要請等に対応できる新中央市場を、民間活力を活用しながら建設する。 (スケジュール) 29～元年度 基本計画策定、基礎的諸元の調査・検討等 2年度 市場施設の計画概要・事業手法の検討等 3年度以降 事業予定者の決定、施設整備を順次実施